



## 自分仕様の目盛りが刻める 「Bernard. 三角スケール」

### ▶ 会社DATA 株式会社ワークス松下

- 本社 / 大津市堂2-5-7 ■ 設立 / 1955 (昭和30) 年
- 代表 / 松下 荘八 ■ 従業員数 / 5 名
- 事業内容 / レーザー微細加工、レーザー名入れ、レーザー加工品の製作・販売、製図用品・三角スケール・文具・マグネットバーなどの製造・販売、自動機等省力設備の製作。
- 問い合わせ先 / TEL: 077-549-0034 ■ URL / <http://www.works-matsushita.com/>

株式会社ワークス松下は、おけ・升の職人だった松下庫吉氏が1955年に会社を設立。洋裁尺や身長計の製造に始まり、竹製スケールなど、“ものさし屋”としてさまざまな測量器を手掛けてきた。現在の主力商品は三角スケールで、建築士やプロダクトデザイナーからその品質は非常に高く評価されている。

最大の特徴は、金型を使わないレーザー微細加工だ。建築用や航空用など用途に合わせて目盛りを独自に設定することができ、一個からの注文にも対応可能。自由度の高い名入れもできる。さらに素材には再生可能なアルミニウムを使用し、有機溶剤も使わないため廃材も出にくく、環境への負

荷も少ない。また、アルミニウムは収縮率が低くソリも少ない上に、見た目もスタイリッシュ。長年使用しても目盛りが消えず耐久性にも優れている。

また、自社製の全自動機にて24時間生産を行っているため、短納期にも対応可能だ。

ストラップ型やシャープペンシルとの一体型など、機能性とアイデアをプラスした商品も豊富で贈答用として使われる場合も多い。ブランド名は「Bernard (バーナード)」。救助犬セントバーナードが由来だ。少しでも世の中のためになるような商品を提供したいという同社の熱い思いが込められている。

## SHIGAGIN TOPICS

### 「しがぎんPPP／PFIセミナー2015」を開催

当行は7月31日、地方自治体および民間事業者を対象とした「しがぎんPPP／PFIセミナー2015」を開催しました。

公共施設等の老朽化が社会問題化するなか、社会インフラや公共施設の更新、建替、再配置等について、PPP※1やPFI※2といった民間の資金や技術・ノウハウを活用した整備手法に注目が集まっています。本セミナーは、2013年4月、営業統轄部に地域振興室が設置されてから毎年開催しているもので、3回目を迎えた今回は、98名のお客さまに参加いただきました。

第一部では、「福岡市の公共施設整備における官民連携の取り組みについて」と題し、福岡市財政局アセットマネジメント推進部課長の稲田容子氏が講演。全国でも先進的な官民対話の場である「福岡PPPプラットフォーム」や部局の垣根を超えた体制でPPP／PFIを推進する「最適事業手法検討委員会」について紹介いただきました。

また、第二部では、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

主任研究員の太田勝久氏にPFIの事業スキームやスケジュール、課題などについて、体育館とプールを併設したモデルケースを例に挙げながら講演いただきました。

当行は、滋賀県内に本拠を置く唯一の地方銀行として、引き続き地域課題の解決に向け、官民連携を通じた「地域経済への更なる貢献」を目指します。



稲田氏の講演に耳を傾ける参加者たち

※1：官民が連携して公共サービスの提供を行う手法で、民間委託、PFI、指定管理者制度、民営化、地域協働、産学公連携等を含めた官民連携手法の総称  
 ※2：公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法